糖代謝異常妊産褥婦への 看護支援セミナー

オンデマンド 研修

周産期医療に携わる私たちには、糖代謝異常を抱える妊婦に対して、妊娠期・分娩期の支援のみならず、産後も長期にわたって支援することが求められています。産後の 2 型糖尿病発症の予防策も徐々に明らかとなっており、中でも母乳育児の継続、非妊時体重への早期復帰等が効果的です。まさに看護職として支援できる部分と思います。周産期・育児期の糖代謝異常のリスクに対して適切に支援することは、女性の一生涯の健康を支援すると考えます。

講義では、周産期・育児期の糖代謝異常に関わる科学的に正しい情報を獲得し、適切に支援できることを目指しています。また、講義受講と事前事後テストの受験で、CLoCMiP®レベルエ認証申請に利用可能です。

【対象者】テーマに関心を持つ看護職(助産師、看護師、保健師)及び栄養士等の医療職

【開催日】 オンデマンド視聴 視聴期間: 2024年12月2日(月)~2025年3月31日(月) グループディスカッション(Zoom): 2025年2月15日(土)10時~11時30分

※グループディスカッションの参加は自由

【参加費】7,500円(会員、入会手続き中も会員で参加可)、15,000円(非会員) 【定員】グループディスカッション 50名

【申込方法】右の QR コードにアクセスし、必要な情報をご入力ください。

ラダー修了証をご希望の場合、生年月日と助産師免許番号も必要となります。

※参加費振込の確認後、11 月末より順次視聴の URL と講義資料データをメールにて送付いたします。

【応募期間】~2024年12月25日(水)まで

プログラム

1	周産期の糖代謝の理解 講師:成田伸(自治医科大学 名誉教授)	
2	周産期の糖代謝異常の診断と治療 講師:安日一郎(長崎医療センター顧問 産婦人科医)	
3	糖尿病の食事療法 講師:長谷川陽子(石川県立看護大学 准教授 管理栄養	養士)
4	糖代謝異常妊産褥婦の心理・体験 講師:山田加奈子(大阪公立大学 講師)	
(5)	周産期の糖代謝異常の血糖コントロールと食事・運動 講師:成田伸	
6	妊娠糖尿病妊産褥婦への支援〜事例紹介〜 講師:川嵜有紀(関西医科大学 講師)	
7	糖代謝異常妊産褥婦への診療報酬での対応 講師:成田伸	

为 P般社团法人 Japan Society of Maternity Nursing JSMN 日本母性看護学会

主催: 一般社団法人日本母性看護学会

開催責任者:山田加奈子(生涯学習支援委員会委員長、大阪公立大学)